

現在、山梨県下で一斉に寺院（主に中世）の調査が行われています。その中で明野地区の調査に関して、私も少しお手伝いさせていただくことになりました。明野には何ヶ所か、修験の寺院の跡ではないか？と言われている場所があります。今回は写真で、その場所を紹介したいと思います。

（内海）



↑修験者

役小角像→



「修験」とは・・・

日本古来の山岳信仰に、大陸から伝来した仏教や道教、陰陽道が結びついて、平安時代末に成立した宗教体系。峰入り修行と呼ばれる、厳しい山岳修行を行い、呪術宗教的な活動を中核とする。7世紀の修行者役小角（えんのおづぬ）を開祖とし、平安初期に伝来した密教との結びつきが強かったため仏教の一派と考えられ、室町時代以降体系が整えられた。聖護院を頭とする本山派と、醍醐寺三寶院を頭とする当山派に分けられる。本山派は熊野、当山派は吉野を、その峰入り修行の場とする。

明治に入り、神仏分離政策により本山派は密教の天台宗、当山派は真言宗に組み入れられた。

参考文献 小学館『佛教大事典』

例えば『甲斐国 社記・寺記』の修験当山派の「金剛寺」（跡地不明。現刈倉新田に在った）の記録の最後には、

三寶院宮御直支配 勢州世儀寺直同行

と書かれています。当山派なので、三寶院の支配の下にある、ということを表しています。

修験において「同行」とは、峰入り修行をする際、共に入る寺院を指しますが、このような書かれ方の場合、各地にある三十六のリーダー的存在の寺院を意味します。金剛寺の場合は、伊勢の世儀寺がそれであったことを示しています。

明野地区には浄居寺や浄林寺をはじめ、12（無住含む）の寺院があります。しかし、江戸時代の文化年間（1804～1817）に編纂された『甲斐国志』や、明治元年〔慶應4年〕（1868）に維新政府が各寺社に由緒等を提出させ、その内容がまとめられた『甲斐国 社記・寺記』まで遡ってみると、50を超える寺院がかつて存在していたことが分かります。

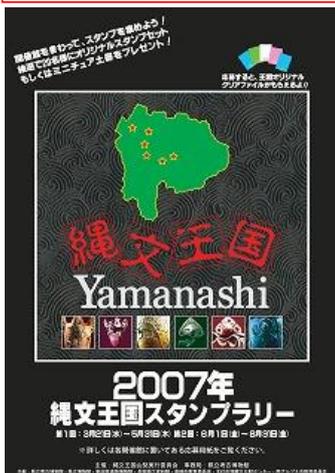
江戸時代に存在し、その後廃寺となった寺院の多くは、修験の寺院でした。一代きりで終わることの多かった修験の寺院は、修験者が滅した後（または修験者が離れた後）、廃寺となり、今となっては跡地不明の寺院も多くあります。



明野町にある修験の痕跡の例としては、北組の宝前寺跡に隣接した土地にある石造物群の中に、愛宕社など、「大乘院」という文字が読み取れる石造物がいくつかあります。「大乘院」は跡地不明の当山派修験の寺院ですが、銘のある石造物がこの地にあるということは、何を示しているのでしょうか？

町内にあるこのような修験寺院の跡地のヒントを、みなさんもぜひ見つけてみて下さい。

縄文王国Yamanashi 2007 スタンプラリー 第1回締切間近です!



縄文王国スタンプラリー

山梨県内の各開催館をまわって、スタンプを集めて応募すると、抽選でミニチュア土器か、オリジナルスタンプセットが当たります!そしてなんと今年は、応募者全員に王国オリジナルクリアファイルをプレゼント!どうぞ皆様、ふるってご応募下さい。

昨年度も行われた県内施設共同企画「縄文王国 Yamanashi」、現在スタンプラリー2007を開催中です!今年新たに県立博物館も加わり、7館での開催となりました。

土器や土偶など、開催各館では、王国の名にふさわしい様々な縄文時代の遺物が展示されています。この機会にぜひ、山梨の豊かな縄文文化に触れてみてください。

開催期間: 2007年3月21日(水)~8月31日(金)

第1回応募期間: 3月21日(水)~5月31日(木)

第2回応募期間: 6月1日(金)~8月31日(金)

参加施設:

県立考古博物館・県立博物館・釈迦堂遺跡博物館・長坂郷土資料館・韮崎市民俗資料館・北杜市埋蔵文化財センター・南アルプス市教育委員会(開催施設:南アルプス市榎形生涯学習センター)

応募方法:

1. 開催7館のいずれかでスタンプラリー台紙を入手してください。
2. 各館のスタンプを台紙のそれぞれの場所に押してください。(※県立考古博物館、県立博物館、釈迦堂遺跡博物館、長坂郷土資料館では、入館料が必要です。)
3. スタンプを全部そろえたら、いずれかの館の受付で確認印をもらってください。
4. 応募用紙を切り取り、必要事項を記入の上、いずれかの館の受付に直接ご応募いただくか、県立考古博物館までご郵送ください。

県立考古博物館 〒400-1508 甲府市下曾根町 923
(※記入いただいた個人情報は、スタンプラリー商品発送のみに使用します。)

お問い合わせは北杜市埋蔵文化財センターもしくは、
県立考古博物館(055-266-3881)まで。
たくさんのご来館&ご応募をお待ちしております!!

=ドキドキ! まいぶんシリーズ=

6月の予定~

● 楽しい手話教室

クイズやゲームをしながら、手話を覚えよう。
日にち: 6月4日(月) 午後5時~7時

● Special イベント・Let's 縄文体験!!

縄文土器の模様を T シャツやバッグにプリントして、オリジナルグッズを作っちゃおう!!
日にち: 6月9日(土) 午前10時~12時

● やさしい囲碁教室

初心者でも大丈夫♪楽しく囲碁を覚えよう。
日にち: 6月15日(金) 午後5時~7時

● Let's 縄文体験!!

美味しい縄文クッキーを作ろう!!

日にち: 6月20日(水) 午後5時~7時

● 初めての茶道教室

お茶のお作法を覚えよう。美味しいお菓子もあるよ!
日にち: 6月26日(火) 午後5時~7時

まいぶんシリーズ、参加者申し込み受付中!!

お問い合わせは茅ヶ岳歴史文化研究所まで。

TEL/FAX: 0551-25-2019

=会員募集=

~茅ヶ岳歴史文化研究所の活動に

あなたの力をかしてください~

こんなことをやってみたい!

- 歴史や文化財の研究を通じて知識を深めたい
 - 活動を通じて文化財保護や活用に役立ちたい
 - イベントを通じてさまざまな人と交流したい
- 茅ヶ岳歴史文化研究所では、私たちと一緒に活動して下さる方、ご賛同いただける方を募集しています。

入会金 1,000 円

年会費 5,000 円

=編集後記=

爽やかな日差しと、鮮やかな新緑が楽しめるこの季節、縄文王国スタンプラリー2007が行われています!新緑見物のドライブがてら、縄文展示めぐりはいかがでしょうか。土器や土偶は縄文時代をほんの少しのぞくことが出来る、小さなタイムマシン。きっと楽しんでいただけることと思います。

かやぶんかわら版 第26号

平成19年5月28日発行

特定非営利活動法人 茅ヶ岳歴史文化研究所

〒407-0204 北杜市明野町上手8310

明野歴史民俗資料館内

TEL/FAX 0551-25-2019

ホームページ <http://www.kaya-net.jp>